

国見学園コミュニティ・スクールだより

学校・家庭・地域が力を合わせて子どもたちの未来をつくる
令和7年10月 (事務局：国見町教育委員会教育総務課 ☎585-2119)



◀県北中学校2年生との熟議▶

第3回国見学園コミュニティ・スクール委員会が9月2日（火）に県北中学校を会場に開催されました。当日の様子についてご紹介します。

多くの人に国見町のよさ・魅力を知ってもらうために！

中学2年生にも参加いただき、8つの班に分かれて熟議が行われました。
テーマは「多くの人に国見町のよさ・魅力を知ってもらうために！」とし、国見町のよさや魅力を知ってもらうための方法について中学生と大人が一緒になって考え、アイディアを出し合いました。また、熟議の後に利府町文化交流センター「リフノス」センター長の野澤令照様（文部科学省CSマイスター）から指導・助言をいただきました。



本日の熟議

多くの人に国見町のよさ・魅力を知ってもらうために！

10分

①国見町のよさ・魅力は何ですか？
ピンク色の付せんに書き出す。

※付せん1枚に1つの内容を記入してください。

2025/9/2

各班を代表して中学生が発表しました（一部抜粋）

国見町のよさ・魅力は？

<教育>

- 国見未来塾や公営塾「ハル」等、公共の場に学習できる環境が整っている。
- 学校内の教育設備が充実していて、地域学校協働本部事業での地域の方々のサポートも厚く、町が教育に力が入っている。

<食べ物>

- 果物（桃、リンゴ、ぶどう、あんぽ柿等）、野菜、お米がおいしい。
- 地域の特産物を利用した飲食店が多く、商品が充実している。

<歴史>

- 阿津賀志山防塁、奥山家住宅、松田家住宅など誇れる歴史的な遺産が多い。
- 夏祭り、義経まつり、例大祭など地域の伝統行事が多い。

<人>

- 温かさ、思いやりのある心優しい人が多く、人々の結びつきが強い。
- 地域の方々が子どもたちの登校を見守ってくれるなど、子どもたちの生活や学習に協力的である。

<自然>

- のどかな田園風景が見られ、自然豊かで美しく、心が休まる。
- 水や空気おいしい。



- 交通の便が良い。(国道4号線、道の駅、高速道路のIC、電車の駅が2つ等)
- 町がコンパクトで小さいが、よい点がたくさんある。

- ＜その他＞

- 災害が少なく、平和で暮らしやすい。
- 運動施設が充実している。（上野台、エアコン付体育館等）
- 総合病院がある。
- 工業団地（働き場所）がある。

- 運動施設が充実している。（上野台、エアコン付体育館等）

- 総合病院がある。

- 工業団地（働き場所）がある。

国見町のよさ・魅力を知ってもらうためにあなたがやってみたいことは？

<教育>

- リモートによる他校（できれば他県）との交流をしてみたい。

＜食べ物＞

- 町外の人においしさを味わってもらうためのツアーを企画したい。

- 新たな名物商品の開発をしてみたい。

<歷史>

- 歴史案内ボランティアをしてみたい。

- 義経と繋がりのある市町村とコラボしたイベントを企画し、交流してみたい。

- 歴史的な場所のマップをもとにしたスタンプラリーでポイントをため、国見の特産物と交換するなどの企画をしてみてもいいだろうか。

<人>

- 自分自身が人に優しくしたい。

- 地域の人と関わる機会を増やすとともに、地域の人に感謝の気持ちを伝えたい。

<自然>

- 地域の自然に優しい生活をしたい。

- 阿津賀志山雪合戦をしてみたい。

<交通>

- 交通の便の良さを生かしたイベントを開催してはどうか。

- 国見町紹介体験ツアーを企画してみたい。

＜その他＞

- 国見町に住むメリットをもっとアピールしたい。(住居、子育て支援、奨学金援助等)

- 国見町の宣伝CMを作りたい。

- TV等で取り上げられる時には知り合いにPRしたい。

新たな発想がないと新たなものは生まれてこない（一部抜粋）

利府町文化交流センター「リフノス」センター長 野澤令照 様

＜子どもの特権で夢のようなアイデアをたくさん出してほしい＞

- きいのつくとスアども出で思ん使い、エなかどんんのさをてどつたる子さか分皆桃々なも色きはく浮自。る作ツに、でにたににるあを―他ど現んを頭ずきで物イ。な実さアがせで品いすうかに皆イ想にが産しば思うぐのデ発氣と特新えとどす生イなりこのし例るは。学ア々ます町施。くてた中な色あ出見をたてしき、うう。はをに国工つ出催ててよ思頃り外に加あが開出しのと周まアなが想をがに夢い生、まイ々話発ルア別でし学にのデ様うんバィは権ほ中時そイ、いディテか特てたをアてとんティうのし



＜新たな発想がないと新たなものは生まれてこない＞

- [illegible]

- 皆さんの思いをかなえるために大人の人たちが色々と手を尽くしていく。このような取り組みが続いていくことで、大人にとっても子どもにとっても、大好きな国見町づくりに繋がっていくと思う。

- 本日出されたアイディアについては、今回だけで終わりにするのではなく、今後もいろいろな人と話をしながら、夢をぜひかなえていってほしい。